単施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成31年2月20日

【研究課題名】

感染性心内膜炎による頭部以外の感染性動脈瘤に対する血管治療の治療効果に関する後方視的研究

【研究期間】

2019年2月〜2019年12月

【研究対象】

2011年1月〜2018年12月に感染性心内膜炎による感染性動脈瘤に対し血管内治療を受けられた方

【研究目的・意義】

感染性心内膜炎の合併症として感染性動脈瘤が挙げられます。頭部以外の感染性動脈瘤の発生頻度は低いと言われていますが、動脈瘤壁は感染により非常に脆弱で治療が必要なことが多いです。治療法の一つとしてカテーテルによる低侵襲な血管内治療が行われることも多いですが、まとまった報告は多く有りません。血管内治療による長期的な治療効果を明らかにすることが重要です。

【研究方法】

感染性心内膜炎による感染性動脈瘤を患った患者さまに血管内治療を行い、その治療成績（成功率、遠隔期の動脈瘤消失および感染再燃抑制）を明らかにします。

カルテ・電子カルテに記載のある診療情報の調査をおこないます。この調査において患者さまに新た検査をお願いすることや診療費が発生することはありません。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

情報：患者さんの基礎情報（年齢,性別）、感染性心内膜炎の原因菌、併存症の有無、血管内治療日、病変部位、治療内容、治療転帰（手技成功、合併症、動脈瘤消失の有無、再治療の有無、感染再燃の有無）等

【個人情報の取扱い】

収集した情報は、名前などの患者様を特定できる情報を除いて匿名化致しますので、個人を特定できるような情報が、外に漏れる可能性はありません。また、研究結果は学術学会や学術雑誌などで発表される予定です。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：　担当者名：東浦　渉

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）